

小川としうき 智之 県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会
〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話 043(227)7411



登壇し、県の施策を尋ねる小川智之県議

ジアム再整備其本構想案骨子を公表し、その中で幕張メツセ駅車場を移転候補地とすることが表明されまた。これまで市とはメツセ駅車場にスタジアム

小川議員 忠靈塔の再整備計画発表後、どのような意見があり、県として、今後どのように対応していくのか。

ること、墓地として許可されていること等の立地条件を考慮し、遺族会を構成員とする検討会議での御意見も踏まえ、千葉市桜木霊園内に忠靈塔を整備することとしたところです。

の渋滞を懸念する声が寄せられました。県としては、新たな忠靈塔を、恒久平和を祈念するシンボルとして整備し、適切な管理を行うとともに、地域の方の生活環境への影響が生じないよう、今後、具体的な式典の運営方法について検討してまいります

健康福祉部長 権利内容を見直した上で、再度入札を実施する予定でござります。

桜木靈園に忠靈塔移転 遺族会の意見考慮

小川譲貞 幕張海浜公園
にプロバスケットチーム
「アルティーリ千葉」のア
リーナ建設の検討が進めら
れることについて、県はど

う考えて いるか
都市整備局長 アリーナ
は、様々なスポーツや芸術
文化活動等を通じて、多く
の人々が交流できる場とな

化するためにも、是非県
市がしっかりと協調し、同じ
ベクトルでまちづくりを進
めていただきことを強く要
望する。

工事入札不調 完成すれ込む

マリシスタジアム再整備

挙げている小川智之県議（千葉市若葉区選出、1期）は9月定例県議会で登壇し、マリンスタジアムの再整備や忠霊塔の移転、宿泊税の交付金などについて県執行部に施策を聞きました。マリンスタジアムの移転候補地として幕張メッセ駐車場が挙げられていますが、千葉市と県は、基本策などの課題について検討を重ね、基本計画を策定するとしています。

小川議員 千葉市が「千葉マリンスタジアム再整備基本構想」を策定・公表した。再整備候補地においても、これまで同様県有地に市がスタジアムを建設・維持管理する方式なので、県市の連携は欠かせない。

9月県議会一般質問

バスケットアリーナ
幕張海浜公園に建設

要望 小川議員 マリン
スタジアムの再整備
や新アリーナの建設は、幕
張メッセを中心としたM-1

●千葉市と千葉県政に関するご要望をお寄せください。

小川としうき 県議事務所

ホームページもご覧ください▶ <https://www.ogatoshi.com>

ゲートウェイドラッグ注意を 禁止薬物使用の入り口

小川議員 県内の薬物犯罪の検挙状況はどうか。
警察本部長 令和7年6月末現在の薬物事犯の検挙人員は323人であり、前年同期と比較すると7人増加しております。このうち、覚醒剤事犯の検挙人員は139人であり、前年同期より24人減少、大麻事犯の検挙人員は135人であります。

要望 小川議員 薬物犯罪の対策については、そもそも入手ができないように、販路を徹底的に潰していくべきだと思ふ。引き続き、使用する側の意識も変えていったいと思う。そのためには、禁止薬物



県の答弁に対し、再質問する小川県議

小川議員 宿泊税を導入する場合の市町村への交付額や使途用途などについて、各市町村でも大いに議論が残る。というのも、市町村によって観光の内容が異なつており、その課題も様々だからだ。

そこで、現在検討している宿泊税制度の市町村交付金について、市町村からどのような要望が出ているのか。また、県は要望にどのように対応するのか。

商工労働部長 県として

は、宿泊税の導入により、宿泊・観光産業における人手不足の解消や観光消費の拡大に取り組んでいきたいと考えており、半島という地理的な特殊性を抱える本

県の場合、県と市町村が一體となつて県全体で観光振興を図つていく必要があります。

そこで、宿泊税を活用し、

た県全体の観光振興に向け、県と市町村の役割分担や取組の方向性を整理した上で、市町村に対する交付金制度を設けることとし、1月に

ウェイになりうることも指摘されており、有機溶剤(シンナー)や危険ドラッグといった従来のゲートウェイドラッグや、依存性や身体への悪影響がないと誤った知識が蔓延している大麻、そしてオーバードーズ問題を含め、正しい知識を持つてもらいたいと思う。

また、若年層の薬物使用問題の背景には若者が直面するさまざまな生活上の課題や生きづらさがあるので、便性の向上が図られ、周遊の促進や消費の拡大につながることが期待されます。

そこで県では、6月補正予算に計上した養老渓谷温泉郷の観光地域づくりの中でも、地域の交通利便性の向上に向け、最適な移動手段の検索から予約・決済まで

宿泊税の市町村交付金 十分な配分を要望

実施した市町村との意見交換会において、交付金の活用要件や配分割合などの考え方をお示ししたところです。

本交付金については、一部の市町村から、活用要件が厳しく地域の課題に柔軟に対応できないという御意

見や、観光施策を着実に実施できるよう配分を手厚くしてほしいという御要望をいただいており、引き続き、様々な御意見を丁寧にうかがいながら検討してまいります。

そこで、県は市町村の意見交換会において、交付金について様々な御意見を丁寧にうかがいながら検討してまいります。

実施した市町村との意見交換会において、交付金の活用要件や配分割合などの考え方をお示ししたところです。このほか、風景写真の撮影に最適な時間帯等を、それをより行つているところです。

このほか、風景写真の撮影に最適な時間帯等を、そ

れに活かせるDX技術について、民間事業者等から聞き取りを行つているところです。

このほか